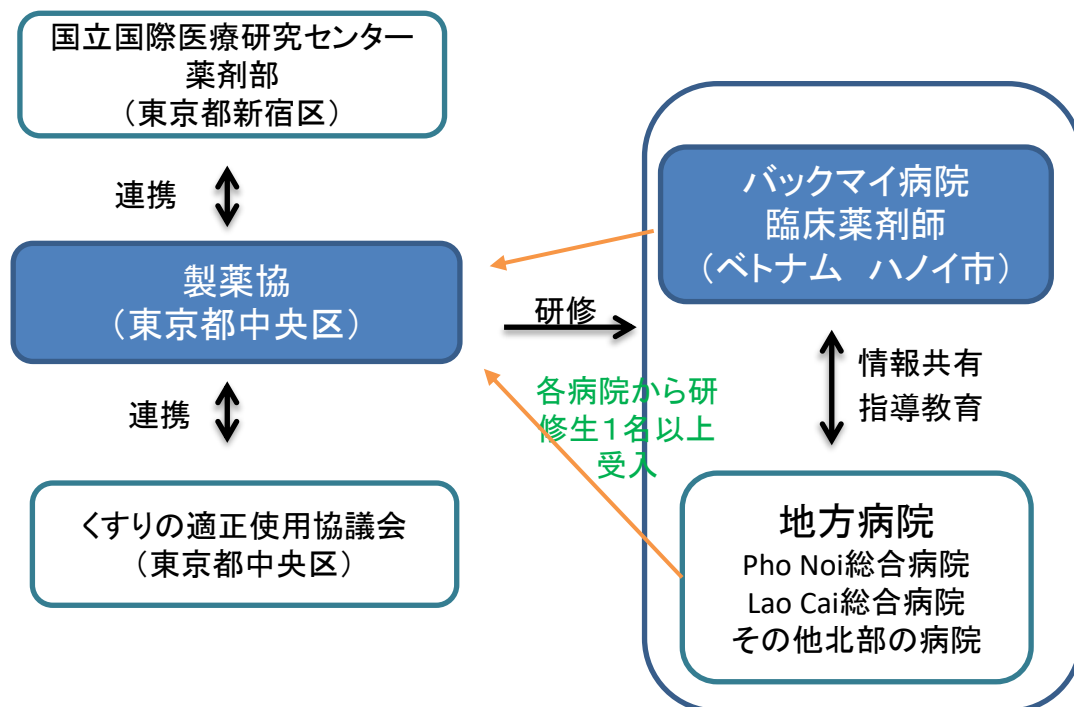


ベトナムにおける臨床薬剤師を介して行う 服薬支援ツールを用いた医薬品適正使用の推進プロジェクト

- ベトナムの病院薬剤師業務は、その多くが日常の薬剤払い出しや医師への医薬品情報の提供に留まっており、患者に対する直接的な服薬指導の必要性が認識されてきている。
- 臨床での服薬指導を実践しているNCGM薬剤部と患者向けの説明資材を豊富に有する製薬協が、くすりの適正使用協議会と連携し、ベトナムの臨床薬剤師に対して患者および医療関係者が使用可能な服薬支援ツールの作成や活用方法の指導などを行い、服薬指導全般のノウハウ習得に向けた研修を訪越・訪日・オンライン等を活用し実施する。
- 本事業終了後より、ベトナムの臨床薬剤師が主体的に服薬支援ツールの作成、更新を行えるような基盤を構築する。また、バックマイ病院を含むベトナム北部病院広域で、服薬支援ツールを活用した臨床薬剤師による服薬指導を実践する。



<2021年度研修スケジュール予定>

7月 オンライン研修

- ・新規参加病院へのプロジェクト紹介および参加のための準備対応など

7-9月 研修準備

- ・服薬支援ツールの拡充(疾患領域拡大を含む)および活用のための環境整備の検討

10月 研修生受入(6名)

- ・服薬支援ツールの作成に関する研修/実習
- ・服薬支援ツールの活用および環境整備に関する協議/研修

- ・NCGM臨床薬剤師・くすりの適正使用協議会の講義の受講

1月 訪越フォローアップ研修(3名NCGM+3名JPMA)

- ・服薬支援ツールの拡充状況およびその実践状況の確認
- ・セミナー開催による服薬支援ツールの他病院への普及